

平成 31 年 4 月 24 日

産業経済局観光課

平成 30 年次 外国人観光客数について

訪日外客数の推移	・・・ 1
訪日外国人データ	・・・ 2
平成 30 年 北九州市への外国人観光客数について	・・・ 3

訪日外客数の推移

出典：日本政府観光局(JNTO)

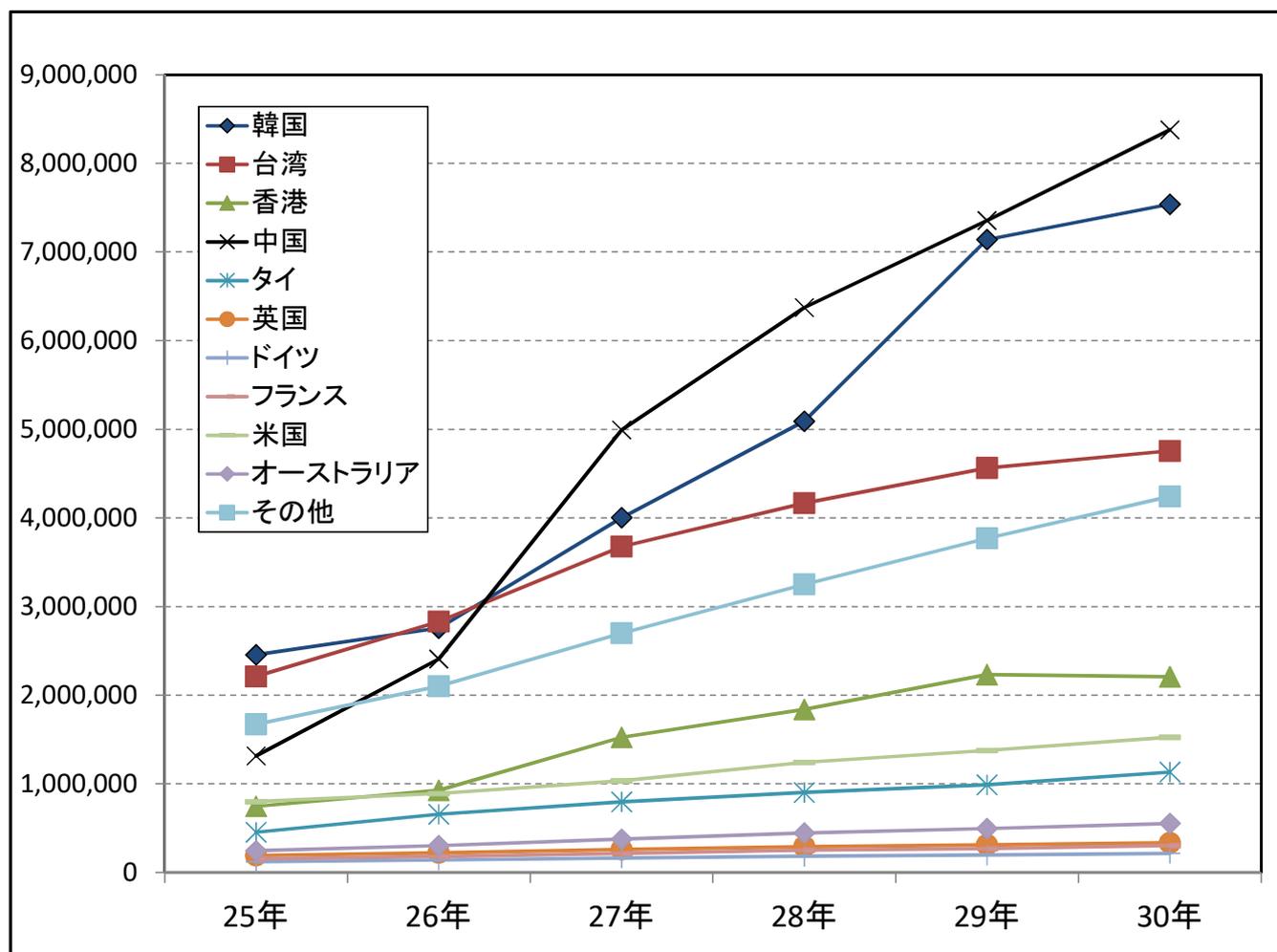
※伸率は前年比を表す。

単位：人数(人)

	25年	26年	27年	28年	29年	30年		前年比
韓国	2,456,165	2,755,313	4,002,095	5,090,302	7,140,165	7,538,952	24.2%	5.6%
台湾	2,210,821	2,829,821	3,677,075	4,167,512	4,564,053	4,757,258	15.3%	4.2%
香港	745,881	925,975	1,524,292	1,839,193	2,231,568	2,207,804	7.1%	▲ 1.1%
中国	1,314,437	2,409,158	4,993,689	6,373,564	7,355,818	8,380,034	26.9%	13.9%
タイ	453,642	657,570	796,731	901,525	987,211	1,132,160	3.6%	14.7%
英国	191,798	220,060	258,488	292,458	310,499	333,979	1.1%	7.6%
ドイツ	121,776	140,254	162,580	183,288	195,606	215,336	0.7%	10.1%
フランス	154,892	178,570	214,228	253,449	268,605	304,896	1.0%	13.5%
米国	799,280	891,668	1,033,258	1,242,719	1,374,964	1,526,407	4.9%	11.0%
オーストラリア	244,569	302,656	376,075	445,332	495,054	552,440	1.8%	11.6%
その他	1,670,643	2,102,422	2,698,898	3,250,358	3,767,530	4,242,590	13.6%	12.6%
総数	10,363,904	13,413,467	19,737,409	24,039,700	28,691,073	31,191,856	100.0%	8.7%

◇注：訪日外客数(訪日外国人旅行者数)は、法務省の出入国管理統計からJNTOが独自に算出した数値。

◇注：訪日外客数(訪日外国人旅行者数)は、船舶観光上陸許可者(クルーズ客)を含む。



訪日外国人データ（平成 30 年次）

出典：訪日外国人消費動向調査（観光庁）

	訪問者数 (人)	1人当たり 旅行支出 (円/人) (A)	平均泊数 (泊) (B)	1人1泊 当たりの 旅行支出額 (A) / (B)	旅行消費額 (億円)
韓国	7,525,853	78,084	4.4	17,746	5,876
台湾	4,487,436	127,579	6.8	18,761	5,725
香港	2,165,311	154,581	6.3	24,537	3,347
中国	6,476,719	224,870	9.7	23,182	14,564
タイ	1,129,456	124,421	8.8	14,139	1,405
英国	324,679	220,929	13.8	16,009	717
ドイツ	212,906	191,736	13.9	13,794	408
フランス	303,952	215,786	18.4	11,728	656
米国	1,507,362	191,539	13.5	14,188	2,887
オーストラリア	541,870	242,041	13.3	18,199	1,312

※訪問者数は、船舶観光上陸許可者（クルーズ客）を除く

◇訪日外国人消費動向調査（国土交通省観光庁）とは

1. 調査の対象

(1) 調査対象者

トランジット、乗員、1年以上の滞在者等を除く日本を出国する訪日外国人客

(2) 調査標本数

四半期毎に総数 34,964 票を目標に調査を実施（年間 139,856 票）

2. 主な調査事項

回答者の属性（国籍、性別、年齢等）、訪日目的、主な宿泊地、消費額など

平成30年 北九州市への外国人観光客数について

- ◇ 平成30年の外国人観光客数は69.1万人。前年から0.9万人増加し、7年連続で過去最高を記録。
- ◇ 本市に宿泊した外国人宿泊客数は29.3万人。前年から7.7万人(35.4%)増加。

◆国籍・地域別内訳(推計※)

(単位:万人)

	26年	27年	28年	29年	30年		前年比	増加数
韓国	5.9	8.9	13.4	33.1	34.3	49.6%	+3.6%	+1.2
台湾	5.8	8.2	12.0	16.8	17.0	24.6%	+1.2%	+0.2
中国	1.6	3.8	4.7	13.4	11.4	16.5%	▲14.9%	▲2.0
香港	0.8	0.9	1.4	1.0	2.1	3.0%	+110.0%	+1.1
その他	2.6	3.4	3.4	3.9	4.3	6.2%	+10.3%	+0.4
計	16.7	25.2	34.9	68.2	69.1	100.0%	+1.3%	+0.9

※各ホテル・観光施設からの情報を基に推計

◆外国人宿泊客数(推計※)

(単位:万人)

	26年	27年	28年	29年	30年	前年比	増加数
宿泊客数	8.6	12.4	15.6	21.6	29.3	+35.4%	+7.7

※各ホテルからの情報を基に推計

平成30年に本市を訪れた外国人観光客数は、69.1万人で、前年から0.9万人増加し、7年連続で過去最高を記録した。

また本市に宿泊した外国人宿泊客数は、29.3万人と前年から7.7万人(35.4%)増加した。

国籍・地域別では、韓国が最も多く(34.3万人)、次いで台湾(17.0万人)、中国(11.4万人)、香港(2.1万人)の順となっており、韓国、台湾、中国の上位3ヶ国で全体の約9割を占めている。

今回の大幅な増加は、北九州空港への国際航空定期便の新規就航や官民一体となったセールス活動が主な要因と考えている。

なお、平成30年の本市の外国人観光客数は、対前年比1.3%増に止まっているが、これは代表的な観光施設(小倉城、関門海峡ミュージアム)の休館の影響によるものである。